

海外派遣助成プログラム 事業報告書

独立行政法人国際交流基金御中

年 月 日

申請団体：一般社団法人 JF

(※個人申請の場合は申請者名)

代表者名： 国際 太郎

住 所：〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4

TEL：03-5369-6063

FAX：03-5369-6038

令和7年4月X日付 2025QXXXX 号「令和7年度海外派遣助成プログラム助成金交付決定通知書」をもって決定通知を受けた事業について下記

「助成金交付決定通知書」の右上の日付を記入してください。

記

1. 事業名：QP ケチャップ（音楽）フランス公演・レクデモ

2. 事業費総額： ¥ 1,981,140

別紙3に記載する支出額の合計額を記入してください。

3. 助成金支払申請額： ¥ 962,000 (千円未満切捨て)

(※助成金交付決定額を上限とする。精算額が決定額を下回る場合は、その精算額を記入すること。)

4. 事務担当者連絡先

氏名：国際 晶

TEL：03-5369-6063

FAX：

住所：〒160-0004 東京都新宿区

E-mail：kokusai@kokusai.com

支出証拠書類の合計の金額と助成金申請額が一致するかご確認ください！

- 支出済み額が決定額を上回る場合：「助成金交付決定通知書」にて通知された金額を記入してください。
- 支出済み額が決定額を下回る場合：別紙3に記載する助成対象項目の支出済み額を千円未満切捨てして記載してください。

(注) 国際交流基金では、報告書、提出資料等に基づき、事業内容(等)の個人情報を含む。)を基金の事業実績、年報、ウェブサイトその

(例) 航空賃として 947,315 円支出済みの場合【947,000 円】を記載。

※以下書類をすべて添付したことを確認し、添付した書類にチェックを入れてください。

5. 提出必要書類
- | | |
|---|-------------------------------------|
| ① 事業実績 (別紙1) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ② 団員リスト (別紙2) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ③ 収支決算書 (別紙3) *エクセル形式 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ④ 各事業評価表 (別紙4) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ⑤ 総合事業評価表 (別紙5) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ⑥ 受入機関による事業評価表 (Survey Sheet) (別紙6) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ⑦ 添付書類 | |
| (1) 広報用資料 (レポート、プログラム、カタログ、広報記事、批評記事、写真、AV 資料他) | |
| (2) 基金助成対象項目に関する支出証拠書類 (写し) | |
| ・ 航空賃及び荷物輸送費領収書 (フライトスケジュール、単価、搭乗者名の記載があるもの) | |
| ・ 搭乗券または E チケット | |

以上

【事業実績】

別紙 1

事業内容 構成・演目等	ジャズデュオ「QP ケチャップ」がフランスパリ・リヨン2都市で現地アーティストとのコラボレーションコンサートを実施。 演奏予定の曲は『La Marseillaise』等。 また現地の小学校で子供たちを対象にレクデモを実施。				
事業期間	<中間事業計画時> 開始日（日本出発日） 20●●年★月 1 日 終了日（日本到着日） 20●●年★月 1 日		<事業報告時> 開始日（日本出発日） 20●●年★月 8 日 終了日（日本到着日） 20●●年★月 8 日		
国数・都市数 /会場数・事業回数	<中間事業計画時> 国数： 1 都市数： 2		<事業報告時> 国数： 1 都市数： 2		
団員数 （助成対象者のみ）	<中間事業計画時点> 渡航者数：5		<事業報告時> 渡航者数：5		
全入場者数	285		全客席数	360	
日程 （事業実施日を明記してください。）	日付	国/都市名	① 会場名 ② 収容人数	① 実施内容（事業には連番をつけてください） ② 入場者数	現地招へる所・電話番号含める者名
	★/1	日本発 パリ着 （国際太郎、国際品、基金由香、交流まり）		団員がいくつかのグループで分かれて渡航した場合、それぞれの渡航スケジュールが分かるように記載してください。	
	★/2	パリ	① XX 劇場 ① 00 小学校（② 30 名）	（XX 劇場） 仕込み （00 小学校） 1. レクデモ（② 27 名）	00 小学校（88 123456 Paris, +331234567） 〇〇氏
	★/3	パリ	① XX 劇場（② 200 名）	2. コンサート（② 175 名）	XX 劇場（89 rue XX 75014 Paris、 +33123456789） 〇〇氏
	★/4	パリ→リヨン			
	★/5	リヨン	① BB 劇場 ① PP 小学校（② 30 名）	（BB 劇場） 仕込み （PP 小学校） 3. レクデモ（② 17 名）	○
	★/6	リヨン	① PP 小学校（② 20 名） ① BB 劇場（② 100 名）	4. レクデモ（② 20 名） 5. コンサート（② 66 名）	PP 123 〇〇 123 +33 〇〇
	★/7	リヨン発			
★/8	日本着				

各事業に来場した人数をすべて足した数字を入れてください。
【例】レクデモ（パリ）参加者 27 名+コンサート（パリ）175 名+レクデモ（リヨン）17 名+コンサート（リヨン）66 名=285 名

団員がいくつかのグループで分かれて渡航した場合、それぞれの渡航スケジュールが分かるように記載してください。

各事業で使用した会場の収容人数をすべて足した数字を入れてください。
【例】レクデモ（パリ）会場 30 席+コンサート（パリ）会場 200 席+レクデモ（リヨン）会場 30 席+コンサート（リヨン）会場 100 席=360 席

お客さんが入場した事業については
・会場収容人数
・入場者数
をそれぞれ記入してください。
野外イベントで収容人数等が不明な場合は実際に入場した人数の大まかな数字を「収容人数」「入場者数」として入れてください。

会場に複数のホールがある場合、
「ホール名」の記載は不要です。会場名のみ記載してください。

【団員リスト】

別紙 2

No	氏 名	ローマ字氏名（必須）	芸 名	役 割
1	国際 太郎	KOKUSAI Taro		団長／演奏者
2	基金 次郎	KIKIN Jiro		演奏者
3	国際 晶	KOKUSAI Akira		通訳／ツアーコーデ ィネーター
4	基金 由香	KIKIN Yuka		舞台監督
5	交流（基金）まり	KORYU （ KIKIN ） Mari		音響

渡航する全ての方の
氏名／英語氏名／役割
を記載してください。

★結婚等により航空券に記載される苗
字が異なる方は、航空券予約名が分かる
ようにしてください。

計 5 名

※渡航する団員全員の氏名及びその役割を明記してください。

【各事業評価表】

※この頁は、コピーして各事業実施地につき1枚ずつご提出ください。

【各事業評価表】は実施都市1か所あたりに1枚を記入してください。
(例)パリとリヨン2都市で実施の場合
→それぞれ1枚ずつ作成し提出。

事業実施地に関する評価（事業実施地： _____ パリ _____）	
事業実施地の 受入体制	①コンサート （主催）XX 劇場 （共催）在パリ XX オーケストラ協会 ②レクデモ （受入・会場提供）OO 財団 OO 小学校
会場設備・ 現地スタッフの対応	XX 劇場においてはヴァカンス期間につき連絡が滞っていたものの、ヴァカンス明けからスムーズに連絡が取れ、無事実施に至った。 またパリ滞在中は、生活面でも色々と面倒を見てもらえ、スタッフ同士で良好な関係を築くことができた。 OO 財団についても、準備状況に不安はなかったが、当日の受付で をしていただき、予定通りレクデモを実施することができた。
各事業実施会場に おける観客の反応	XX 劇場で行われたコンサート来場者アンケートの結果は以下のとおり。 （大変満足）30 名（満足）100 名（やや不満足）15 名（無回答）30 名 「大変満足」及び「満足」と答えた人数が全体来場者数の 7 割以上となった。 OO 小学校のレクデモでは、時間の関係でできなかったが、口頭で「楽器に直接触れられた」などと多数好評を得た。
入場率	XX 劇場：87%（会場収容人数：200 名 入場者数：175 名） OO 小学校：90%（会場収容人数：30 名 入場者数：27 名）
マスコミの反響	報道媒体：XX 新聞社、OO デイリー（WEB）など 件数：5 件 主に OO 小学校での子供たちへのレクデモの様子が報道された。
事業実施地の特殊事情や問題点	当初、OO 財団の LL 小学校でレクデモを実施する予定だったが、予想より参加者数が増えたため同じ財団グループの OO 小学校に会場を変えて実施することとなった。

各事業の現地での受入体制をご記載ください。

各会場とのやり取りや当日の対応、設備等についてご感想、コメントを記入してください。

アンケートを実施できた場合、完結に結果をまとめて記入してください。
アンケートを実施できなかった場合は、口頭での評価や関係者の事後コメントから得られた情報でも構いません。

各会場の入場率を計算してご記入いただくとともに「収容人数」「入場者数」を明記してください。

マスコミで報道された実績を媒体名、件数を明記し、ご記入ください。主催者などによる【イベント告知】（新聞記事、SNS での投稿、広告等）は対象となりません。

事業途中に発生したやむを得ない変更点や特記事項があれば記載してください。

【各事業評価表】

別紙 4

※この頁は、コピーして各事業実施地につき1枚ずつご提出ください。

事業実施地に関する評価（事業実施地： _____ リヨン _____ ）	
事業実施地の 受入体制	(コンサート) 主催：●● 共催：●● (レクデモ) ●●●
会場設備・ 現地スタッフの対応	●●●XXXX
各事業実施会場に おける観客の反応	●●●XXXX
<div>アンケートの結果 を明記してください。</div>	<div>上記ページと同じ要領で ご記載ください。</div>
入場率	
<div>会場収容人数・入場者 数を明記してくださ い。</div>	
マスコミの反響	
<div>報道媒体・件数を明記 してください(単なる イベント告知を除 く)。</div>	
事業実施地の特殊事 情や問題点	

【総合事業評価表】

※この書類は事業全体で1枚のみ。

全ての事業における事業達成度を選び、○で囲んでください。また、そのように評価した理由を、当初の目標と比較しながらご記載ください。

別紙 5

総合評価と所感	
<div>主催者/事業実施者としての総合評価</div> <div>申請時に掲げた「事業の達成目標」と、その達成度合も記入してください。</div>	<div>達成目標を [以下のうちひとつを○で囲む] 十分達成した まあ達成した あまり達成できなかった 達成できなかった どちらともいえない</div> <div>〔理由〕 各会場とも入場率 60%以上となり、コンサートの来場者アンケートでも「大変満足」「満足」と回答した割合が 70%以上であり、目標として掲げていた 60%を超えて達成することができた。 また現地の劇場とも良好な関係を築き、来年度の事業について既に相談を受けているなど、今後のさらなる海外進出につながる機会となった。</div>
日本の芸術・文化紹介という観点からの評価	<div>今回の事業を通じて、観客や参加者は日本の文化・芸術への理解を深めることができましたか。〔以下のうちひとつを○で囲む〕 大変そう思う そう思う あまりそう思わない 思わない どちらともいえない</div> <div>〔理由〕レクデモに参加した小学生や保護者のコメントから「日本のリズムが面白い」などの評価が得られており、日本文化への理解を深めることに貢献できたと思う。</div> <div>事業実施を通じて参加者に向けて「日本文化・芸術への理解を深める」ことができたか、自己評価とその理由をご記入ください。</div>
今後の活動及び海外での事業実施計画の有無 (有の場合は、その概要)	<div>既にパリ XX 劇場から来年度の夏のコンサートや一般人を対象としたレクデモについて相談を受けており、前向きに検討中。</div> <div>今後の海外での活動予定を差し支えない範囲内でご記入ください。</div>
国際交流基金助成事業についての所感	

※この頁は、現地受け入れ機関・主催者ごとに 1枚ずつご提出ください。

現地の各受入機関に記入をお願いしてください。

【受入機関毎に 1 枚】ご提出をお願いいたします。

質問票の日本語の訳は次のページをご参照ください。

Survey Sheet

To: Organizer of the project site

Name of the artists: _____

Name of the organizer: _____

The Japan Foundation supports part of the travel expenses for this project. Please fill out this survey sheet as an evaluation of the project. Your opinion will be very much appreciated for the development and improvement of our future programs.

I. Please set concrete criteria and evaluate the project according to them (evaluate in terms of the response of the audience, ticket sales, prospect of a next project of Japanese arts and culture, growth of participants, etc.)

Criteria: _____

☐ Very useful ☐ Somewhat useful ☐ Not very useful ☐ Not useful at all ☐ N/A

II. How was the reaction of the audience and visitors?

☐ Very satisfied ☐ Somewhat satisfied ☐ Somewhat dissatisfied ☐ Very dissatisfied ☐ Neutral

Please tell us some comments of the audience or give us your opinion on the possible reasons for the reaction.

III. Did this project contribute to further the audience's understanding of Japanese arts and culture?

☐ Very well ☐ Well ☐ Fairly ☐ Poorly ☐ Neutral

IV. Are you planning any presentations of Japanese arts in the future? If so, please summarize:

V. Any comments or suggestions for this grant program:

Thank you for your cooperation!

JAPAN FOUNDATION 

The Japan Foundation

Grant Program for Dispatching Artists and Cultural Specialists

質問票

事業実施者の名称： _____

主催者の名称： _____

現地主催者の方へ：私ども独立行政法人国際交流基金は、本事業に対し渡航費の一部を助成しております。事業評価及び今後の参考として現地主催者の方のご意見をお伺いしたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

1. 今回の事業を評価して下さい。(例えば、観客の反応、チケット売上、次の日本関係事業への展望、観客の増加等について評価して下さい)

評価規準： _____

☐ とても有意義である ☐ まあ有意義である ☐ あまり有意義でない ☐ 全く有意義でない
☐ どちらともいえない

2. 入場者、あるいは参加者からの反応、評価は如何でしたか？

☐ とても満足 ☐ まあ満足 ☐ やや不満 ☐ とても不満
☐ どちらともいえない

3. 今回の事業を通じて、観客や参加者は日本の文化・芸術への理解を深めることができましたか？

☐ 大変そう思う ☐ そう思う ☐ あまりそう思わない ☐ 思わない ☐ どちらともいえない

4. 将来、具体的に日本に関連したプロジェクトを計画していましたら、記述して下さい。

5. この助成事業について何かご意見がありましたら、記述して下さい。

ご協力ありがとうございました。

JAPAN FOUNDATION 

国際交流基金

海外派遣助成プログラム